

消 防 本 部

○ 総務課

1 消防職員数

平成23年4月1日現在の階級別職員数は、次のとおりである。

消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	計
1人	8人	18人	30人	69人	9人	54人	189人

2 消防職員の異動状況

出 向

三重県に出向 2人

三重県航空防災隊に出向 1人

市危機管理課に出向 1人

3 消防職員採用試験の実施について

消防職員採用試験を次のとおり実施した。

(1) 申込期間 平成23年8月1日(月)から8月17日(水)

(2) 実施日及び場所

ア 第一次試験(筆記試験及び体力試験)

平成23年9月18日(日) サンライフ伊勢

イ 第二次試験(論文試験及び個人面接)

平成23年10月17日(月) コミュニティ消防センター

(3) 実施状況

区 分	受験申込数	受験者数	一次合格者数	合格者数	採用者数
消防職 (一般)	人 74	人 65	人 16	人 7	人 7
消防職 (救急救命士)	5	3	3	2	2
計	79	68	19	9	9

4 各種資機材の整備

次のとおり車両及び各種資機材の整備を図った。

消防本部及び消防署

種 別	内 容	数 量	金 額
メガホン	本署：2 台・小俣分署：1 台配備	3 台	円 50,085
バックボード	本署配備	一式	86,100
発電機及び投光器	本部予防課配備	一式	154,140
充電器（エンジンスターター付）	二見出張所・玉城出張所・御菌分署配備	3 台	101,997
自動絶縁抵抗計	本部予防課配備	1 台	18,900
バルーン型投光器 （三脚スタンドタイプ）	本署配備	1 台	153,615
ホンダ発電機	本署配備	1 台	92,400
火災原因調査衣	本部予防課配備	10 着	207,900
消防専用超短波無線電話装置（携帯型 5W）	携帯型無線機：いせ 118・120 更新	2 台	210,000
携帯警報機	本署配備	5 基	183,750
広報車	本署配備	1 台	2,560,950
空気呼吸器面体	職員貸与補充	4 個	98,280
軽量消防用ホース	50mm×20m：28 本、65mm×20m：12 本	40 本	1,098,720
防火外套一式	職員貸与補充	40 組	4,748,100
水槽付消防ポンプ自動車	玉城出張所配備	1 台	33,075,000
水槽付消防ポンプ自動車	二見出張所配備	1 台	31,080,000
軽量空気ボンベ	本署配備	10 本	559,650

5 施設の整備

次のとおり施設整備を行った。

工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着工	完工
常磐 1 丁目 地 内	(注 2) 西分署浴槽取替工事	浴槽の取替及び取替に 伴う浴槽周辺の修復	円 288,750	23. 5. 30	23. 6. 30
小俣町元町 地 内	(注 1) (注 2) 消防署小俣分署改修工事	1 階トイレ改修 一式 ガラス取替 24.6 m ² 照明器具取替 14 台	1,543,500	23. 7. 29	23. 9. 12
〃	(注 2) 消防署小俣分署敷地内消 火栓修繕工事	漏水工事 消火栓を給水塔として 移設	451,500	23. 9. 15	23. 10. 12
常磐 1 丁目 地 内	消防署西分署浴室用ガス 給湯器取替工事	屋外壁掛設置型浴室用 ガス給湯器取替 一式	178,689	24. 1. 6	24. 1. 13
計	4 件	—	2,462,439	—	—

(注 1) 建築住宅課施行

(注 2) 平成 22 年度から繰越

6 コミュニティ消防センター使用状況

コミュニティセンターとして、次のとおり利用があった。

利用件数及び使用者数、使用許可件数及び使用料収入額

区分 月	大 会 議 室		小 会 議 室		計		許可件数及び収入額	
	件数	使用者	件数	使用者	件数	使用者	許可数	使用料収入額
4	件 8	人 160	件 18	人 180	件 26	人 340	件 6	円 11,080
5	8	180	19	190	27	370	9	31,990
6	10	192	20	200	30	392	8	32,220
7	8	160	19	190	27	350	8	33,100
8	9	190	17	170	26	360	7	30,390
9	9	180	20	192	29	372	7	30,280
10	8	160	19	120	27	280	6	9,040
11	8	160	5	50	13	210	8	17,110
12	10	210	10	100	20	310	7	15,050
1	10	180	8	80	18	260	7	28,140
2	15	260	9	86	24	346	10	34,300
3	13	220	7	70	20	290	7	18,640
合計	116	2,252	171	1,628	287	3,880	90	291,340

7 教育訓練

消防組織法第 52 条第 1 項の規定（消防職員・団員の教育訓練）に基づき、消防職員の知識、技能習得及び技術の向上を図るため、三重県消防学校（鈴鹿市）他に次のとおり派遣した。

職 員

期 間	内 容	開催地	派遣 人数
4. 7～12. 1	三重県消防学校初任科・救急課程教育	鈴鹿市	名 9
4. 21・22	三重県市町村職員共済組合事務担当者研修	津市	2
5. 23～6. 3	三重県消防学校救助科水難救助課程	鈴鹿市	2
6. 1	平成 23 年度後期研修生候補者入学前学力テスト	鈴鹿市	1
6. 1～ 7. 2	救急救命士の医療機関実習	伊勢市	2
6. 6・8・17・23	トリアージ研修及び救護班研修	伊勢市	30
6. 8～6. 10	第一種衛生管理者免許試験受験準備講習会	津市	1
6. 9	危険物安全講習会	菰野町	4
6. 16	学術講演会『うつ病の臨床』	伊勢市	1
6. 23・ 7. 15・ 8. 19	水難救助課程指導者定期訓練	鈴鹿市	1
6. 27	特別聴講『現場指揮要領』	鈴鹿市	4
6. 27～ 6. 28	消防学校現場指揮研修	鈴鹿市	2
7. 21	三重県視覚障害者への対応要領教授	津市	4
7. 28	第 89 回全国消防長会技術委員会	高知県安芸市	1
7. 29	平成 23 年度『人権セミナー』	伊勢市	1
8. 5	平成 23 年度三重県消防長会消防長研修会	桑名市	2
8. 21	第 2 回三地域 MC・JPTEC 三重プロバイダーコース	伊勢市	3
8. 26	全国消防長会東海支部	愛知県名古屋市	1
9. 2・ 9. 30	特別管理産業廃棄物管理責任者講習	四日市市・ 愛知県名古屋市	7
9. 8～ 9. 9	法制執務研修会	多紀郡大台町	1
9. 8～ 3. 30	救急救命東京研修所第 41 期研修	東京都八王子市	1
9. 14	メンタルヘルス研修	伊勢市	2
9. 29	学術講演会	伊勢市	1
10. 1～12. 17	救急救命士に対する気管挿管病院実習	伊勢市	4
10. 2	第一種衛生管理者免許試験	津市	1
10. 2	平成 23 年度三重県青年・女性消防団員研修会	津市	1
10. 2	第 9 回 YRC・ICLS コース受講	伊勢市	3
10. 3～11. 2	三重県消防学校救助科救助課程	鈴鹿市	2
10. 6	第 8 回三重県警防技術交換会	鈴鹿市	8
10. 12	こころの相談支援者研修会	伊勢市	1
10. 12	三重県内高速道路消防連絡協議会研修会	鈴鹿市	2
10. 13～10. 14	消防職員安全衛生研修会	大阪府大阪市	1

10. 14	三重県救急救命指導者セミナー (第 2 回 PSLS コース) 受講	鈴鹿市	名 1
10. 17	障害者ボディーメカニクス	伊勢市	30
10. 19	水難救助指導員認定試験	鈴鹿市	2
10. 20	平成 23 年度火災調査研究発表会	愛知県名古屋市	2
10. 24～10. 25	スタッティックシステム・ ロープレスキューセミナー (STEP3)	鈴鹿市	2
10. 29	平成 23 年度緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練	徳島県小松島市	5
11. 2	緊急自動車運転研修会受講	鈴鹿市	4
11. 3	救急科救急課程特別聴講	鈴鹿市	2
11. 7	交通安全指導トレーニング	鈴鹿市	2
11. 9～11. 11	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	四日市市	2
11. 9～11. 17	消防職員中級幹部科	鈴鹿市	2
11. 9	特別聴講『危機管理』	鈴鹿市	1
11. 9	第 1 回三重県消防長会 JPTEC プロバイダーコース	鈴鹿市	1
11. 10～11. 11	第 17 回全国女性消防団活性化香川大会	香川県高松市	1
11. 14	救急コ・メディカルセミナー (第 33 回)	愛知県名古屋市	2
11. 16	平成 23 年度東海支部違反是正事例発表会	愛知県名古屋市	2
11. 16	平成 23 公務災害防止事業研修会	津市	1
11. 21	平成 23 年度消防用設備等セミナー	津市	1
11. 28	救急救命入校前学力テスト	鈴鹿市	2
12. 2	平成 23 年度東海地区消防地区消防機関事故原因 究明技術研修会	愛知県名古屋市	1
12. 3	平成 23 年度三重県救急救命指導セミナー (ICLS コース) 受講	鈴鹿市	2
12. 5	消防学校消防職員警防科警防課程	鈴鹿市	2
12. 7～12. 20	三重県消防学校火災原因調査科	鈴鹿市	2
12. 7	平成 23 年度消防職員救急科教育病院研修	伊勢市	4
12. 15～12. 16	特定化学物質等作業主任者技能講習受講	四日市市	2
12. 16	平成 23 年度気管挿管フォローアップ研修	鈴鹿市	1
12. 16	第 14 回全国消防救助シンポジウム	東京都千代田区	2
12. 19～12. 22	三重県消防学校上級幹部科入校	鈴鹿市	2
12. 20	平成 23 年度気管挿管フォローアップ研修	鈴鹿市	1
12. 20	特別聴講『上級幹部科 (第 4 期) 現場指揮 (指揮概論・安全管理・災害事例)』	鈴鹿市	1
24. 1. 5～ 2. 9	三重県消防学校消防職員特別科薬剤投与講習 (第 6 期)	鈴鹿市	1
24. 1. 13	無線セミナー	津市	1
24. 1. 25	平成 24 年度前期東京研修候補者入学前学力テスト	鈴鹿市	1
24. 1. 27	三重県救急救命指導者セミナー (第 3 回 PSLS コース) 受講	伊勢市	2
24. 2. 2～ 2. 3	第 20 回全国救急隊員シンポジウム	浜松市	1

24. 2. 4	2 級小型船舶操縦士免許取得講習	伊勢市	名 3
24. 2. 2～ 2.10	三重県消防学校特殊災害科入校	鈴鹿市	2
24. 2.13	特別聴講『薬剤投与講習（第 6 期）』	鈴鹿市	1
24. 2.13～ 2.17	平成 23 年度救急救命士業務実地修練	東京都目黒区	1
24. 2.14	企業防災対策指導研修会	名古屋市	1
24. 2.18	2 級小型船舶操縦士免許取得試験	伊勢市	3
24. 2.26	予防技術検定	津市	2
24. 2.27～ 3. 9	三重県消防学校初級幹部科	鈴鹿市	2
24. 2.27～ 2.28	緊急自動車運転研修会受講	鈴鹿市	1
24. 3. 8～ 3.26	三重県消防学校消防職員特殊災害科特殊災害課程	鈴鹿市	2
24. 3. 9	特別聴講『特殊災害概論』	鈴鹿市	4
24. 3.12	特別聴講『劇物・化学物質による中毒の基礎知識』	鈴鹿市	1
24. 3.21	東日本大震災支援活動報告会	津市	1
24. 3.22	第 10 回オープンカレッジ	鈴鹿市	6
計			229

○ 消防課

1 工事関係

消防水利施設の修繕・撤去・調査・溶着は次のとおりであった。

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
藤 里 町 地 内 ほ か	(注 1) 消防水利標識設置工事	標識設置工 15 箇所	円 1,136,100	23. 6.13	23. 8. 1
大 倉 町 地 内 ほ か	(注 2) 大倉うぐいす台消防用 地舗装工事	舗装工 179.0 m ² 除草工 179.0 m ² 付帯工 1.0 式	1,239,000	23. 7.21	23. 8.19
小俣町元町 地 内 ほ か	(注 1) 消防水利蓋改修（その 1）工事	防火水槽蓋改修工 5 箇所 防火井戸閉塞工 1 箇所	1,203,300	23.10.13	23.12. 1
勢 田 町 地 内 ほ か	(注 1) 消防水利蓋改修（その 2）工事	防火水槽蓋改修工 4 箇所 防火井戸閉塞工 1 箇所	997,500	23.12.16	24. 2. 3
古 市 町 地 内	(注 1) 防火水槽撤去・新設工事	防火水槽設置工 1 箇所	6,936,300	24. 1.27	24. 3.15
西 豊 浜 町 地 内 ほ か	(注 2) 消防水利溶着塗装工事	施工延長 627m 溶着塗装工 187 箇所	1,081,500	24. 1.30	24. 3.23
計	6 件	—	12,593,700	—	—

(注 1) 農林水産課施行

(注 2) 維持課施行

2 救急関係

(1) 月別救急出場及び搬送人員

総出場件数のうち、急病の出場件数が65.0%であった。

事故種別 月別		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	計
4	出場件数	件 7	件 0	件 0	件 57	件 2	件 2	件 46	件 0	件 3	件 322	件 43	件 482
	搬送人員	人 2	人 0	人 0	人 63	人 2	人 2	人 45	人 0	人 2	人 302	人 42	人 460
5	出場件数	4	0	3	60	0	5	60	3	4	330	53	522
	搬送人員	2	0	1	67	0	5	60	3	1	307	49	495
6	出場件数	3	0	2	59	5	5	59	0	10	297	43	483
	搬送人員	1	0	1	67	6	5	57	0	5	280	41	463
7	出場件数	2	1	0	66	6	7	72	0	4	339	42	539
	搬送人員	0	0	0	75	6	7	67	0	2	331	38	526
8	出場件数	3	0	5	69	3	7	63	2	7	407	45	611
	搬送人員	0	0	1	83	3	7	61	2	1	386	43	587
9	出場件数	4	1	1	47	2	3	62	5	5	320	48	498
	搬送人員	0	1	0	56	2	3	60	6	5	309	48	490
10	出場件数	1	0	0	70	4	3	74	0	5	329	31	517
	搬送人員	0	0	0	71	3	3	72	0	3	304	29	485
11	出場件数	2	0	0	60	4	3	73	2	11	347	42	544
	搬送人員	0	0	0	64	4	3	70	2	6	331	41	521
12	出場件数	4	0	0	48	3	3	66	1	1	378	64	568
	搬送人員	0	0	0	51	3	3	63	1	1	354	62	538
1	出場件数	6	0	0	55	3	1	78	2	3	482	61	691
	搬送人員	0	0	0	60	3	1	77	1	1	455	57	655

2	出場件数	件 3	件 0	件 0	件 50	件 0	件 1	件 71	件 0	件 5	件 361	件 42	件 533
	搬送人員	人 0	人 0	人 0	人 57	人 0	人 1	人 68	人 0	人 3	人 339	人 39	人 507
3	出場件数	6	0	0	64	4	4	70	2	7	351	63	571
	搬送人員	2	0	0	71	4	4	66	2	4	322	62	537
合計	出場件数	45	2	11	705	36	44	794	17	65	4,263	577	6,559
	搬送人員	7	0	3	785	36	44	766	17	34	4,020	551	6,264

(2) 証明（救急業務実施規則関係）

種 別	件 数	手 数 料
救急搬送証明等	件 0	円 0

3 救助関係

月別救助出場及び救助人員

総出場件数のうち、交通事故の出場件数が63.2%であった。

区 分 月 別		事 故 種 別										計	
		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	風 水 害 等	よ る 機 械 に よ る 事 故	よ る 建 物 等 に よ る 事 故	酸 欠 事 故	ガ ス 及 び	破 裂 事 故		山 岳 事 故
4	出場件数	件 0	件 6	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 6
	救助人員	人 0	人 2	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 2
5	出場件数	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	4
	救助人員	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
6	出場件数	0	3	0	0	0	2	0	0	0	0	2	7
	救助人員	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	2	6
7	出場件数	0	3	0	2	1	1	0	0	0	0	2	9
	救助人員	0	1	0	8	1	1	0	0	0	0	2	13
8	出場件数	0	6	3	0	0	1	0	0	0	0	0	10
	救助人員	0	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	6

9	出場件数	件 0	件 3	件 1	件 1	件 0	件 0	件 0	件 0	件 1	件 0	件 6
	救助人員	人 0	人 2	人 0	人 2	人 0	人 0	人 0	人 0	人 1	人 0	人 5
10	出場件数	0	6	0	0	1	0	0	0	0	0	7
	救助人員	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
11	出場件数	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	救助人員	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
12	出場件数	0	7	0	0	0	0	0	0	0	1	8
	救助人員	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	6
1	出場件数	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	5
	救助人員	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	5
2	出場件数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	救助人員	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3	出場件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	救助人員	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	出場件数	1	43	4	3	3	5	0	0	2	7	68
	救助人員	1	24	1	10	2	6	0	0	2	5	51

4 消防団関係

(1) 消防団員数

平成23年4月1日現在の階級別団員数は、次のとおりである。

(条例定数 559人)

団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
1人	7人	28人 (1)	50人 (1)	43人 (1)	57人 (1)	333人 (5)	519人 (9)

(注) () は、女性消防団員数の内数

(2) 消防団員の異動状況 (平成23年度中)

入団、退団等団員の異動状況は、次のとおりであった。

入 団 37人
退 団 29人

昇 任 60人
 副団長に昇任 1人
 分団長に昇任 4人
 副分団長に昇任 15人
 部長に昇任 21人
 班長に昇任 19人

(3) 各種資機材の整備

次のとおり車両及び各種資機材の整備を図った。

種 別	内 容	数 量	金 額
吸水管	北浜分団有滝班配備	1 本	円 87,150
小型動力ポンプ付積載車	四郷分団楠部班・二見分団二見第3班 東大淀分団東大淀班配備	3 台	14,805,000
消防団用軽量消防用ホース	65mm×20m：44 本	44 本	1,016,400

(4) 施設の整備

次のとおり施設整備を行った。

工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
朝 熊 町 地 内	四郷分団朝熊班2 車庫敷地舗装工事	舗装工 127 m ² 付帯工 一式	円 686,700	23. 6. 10	23. 7. 19
小俣町元町 地 内	(注1)(注2) 消防団小俣分団小 俣第2班車庫改築 工事	1. 既設鉄骨造平屋建消防車 庫解体 【面積】 45.51 m ² 2. 鉄骨造2階建消防車庫新築 【構造】鉄骨造 【階数】2階建 【面積】 建築面積 50.40 m ² 延面積 76.60 m ² 【主要室】(1階)車庫、便所、 (2階)待機室 電気設備 一式 給排水機械設備 一式	12,800,550	23. 2. 10	23. 6. 24
二 見 町 山 田 原 地 内	(注1) 二見分団第3班車 庫改築工事	鉄骨造平屋建解体 23.1 m ² 木造平屋建新築 26.5 m ² 電気設備工事、給排水衛生 設備工事、外構工事 一式	5,640,600	23. 11. 11	24. 2. 21

二見町 地内	(注1) 二見分団第4班車 庫改築工事	鉄骨造平屋建解体 21.42 m ² 木造平屋建新築 23.19 m ² 電気設備工事、給排水衛生 設備工事、外構工事 一式	円 4,824,750	23.11.11	24. 2. 9
計	4件	—	23,952,600	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成22年度から一部繰越

(5) 教育訓練

消防組織法第52条第1項の規定（消防職員・団員の教育訓練）に基づき、消防団員の知識、技能習得及び技術の向上を図るため、三重県消防学校（鈴鹿市）他に次のとおり派遣した。

期 間	内 容	開催地	派遣人数 名
6.18～ 6.19	三重県消防学校消防団員普通科研修	鈴鹿市	4
9.10～ 9.11	三重県消防学校消防団員指導員科研修	鈴鹿市	4
10. 2	平成23年度三重県青年・女性消防団員研修会	津市	4
11.10～11.11	第17回全国女性消防団活性化香川大会	香川県高松市	6
11.12～11.13	三重県消防学校消防団員幹部科研修	鈴鹿市	3
		計	21

○ 通信指令課

1 施設の整備

委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
神田久志本町 地内	消防緊急通信指令施設 地図データ更新業務委託	消防緊急通信指令 施設の地図データ 更新業務 一式	円 934,500	24. 2.23	24. 3.30

2 通信指令関係

(1) 「119」専用電話受付の状況

種別 月別	計	火 災	救 急	警 戒	救 急 救 助	いた ず ら	同 報	P A 救 急	緊 急 確 認	そ の 他
4	件 734	件 11	件 464	件 0	件 6	件 0	件 12	件 5	件 2	件 234
5	722	4	510	1	2	0	17	7	4	177

6	件 696	件 5	件 472	件 2	件 6	件 0	件 13	件 4	件 1	件 193
7	789	2	518	4	9	0	6	10	4	236
8	884	4	593	3	13	0	15	6	3	247
9	783	4	485	0	6	0	14	5	2	267
10	787	3	497	0	7	0	15	12	5	248
11	817	4	535	0	2	0	13	5	3	255
12	882	5	552	1	8	0	13	5	3	295
1	955	7	680	1	5	0	15	2	0	245
2	802	4	522	0	1	0	9	7	2	257
3	791	4	559	0	2	0	10	8	2	206
合計	9,642	57	6,387	12	67	0	152	76	31	2,860

(2) 救急医療情報照会

平成 23 年度中の救急医療情報照会による案内件数は、次のとおりであった。

科目 月別	計	内 科	小 児 科	外 科	整 形 外 科	産 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科	精 神 科	脳 外 科	歯 科	そ の 他
4	件 434	件 148	件 59	件 94	件 92	件 2	件 11	件 2	件 5	件 3	件 0	件 8	件 9	件 1
5	490	144	71	118	110	3	12	11	3	1	0	5	7	5
6	438	120	65	124	82	5	8	11	5	0	0	11	7	0
7	520	145	60	143	119	2	15	10	8	1	1	8	6	2
8	554	212	79	131	83	2	14	7	4	3	0	3	13	3
9	393	139	48	106	74	0	9	4	2	0	0	1	9	1
合計	2,829	908	382	716	560	14	69	45	27	8	1	36	51	12

※10月1日から三重県医療情報センター・コールセンターに案内業務を移管したため9月末日までの実績。

○ 予防課

1 許可、承認、諸届、証明書等の事務取扱い

消防関係法令に基づく許認可申請及び各種届出は、次のとおりであった。

(1) 許可、検査及び承認

ア 許可及び検査（消防法第11条、第11条の2、第11条の4関係）

(ア) 件数

種 別		区 分		許可		完成検査	
				設置	変更	設置	変更
貯蔵所	屋内			件 0	件 0	件 0	件 0
	地下タンク			2	1	4	2
	移動タンク			1	1	1	0
	屋外タンク			1	2	1	2
	屋内タンク			0	0	0	0
	簡易タンク			0	0	0	0
	屋外			1	0	0	0
取扱所	給油			0	10	0	10
	一般			2	2	4	3
	販売			0	0	0	0
製造所				0	1	0	1
計				7	17	10	18

(イ) 手数料収入

区 分		金 額	区 分	金 額
許 可	設 置	円 189,000	完成検査前検査水圧検査	円 0
	変 更	387,250	条例 タンク水張検査	12,000
完成検査	設 置	159,500	条例 タンク水圧検査	0
	変 更	191,750	計	939,500
完成検査前検査 水張検査		0		

イ 承認（消防法第10条、第11条関係）

種 別	件 数	手 数 料
仮使用承認	件 15	円 81,000
仮貯蔵・仮取扱	0	0
計	15	81,000

(2) 諸届 (消防法及び消防法施行令関係)

種 別	件 数	種 別	件 数
屋 内 消 火 栓 設 備 設 置 届	件 15	排 煙 設 備 設 置 届	件 2
屋 外 消 火 栓 設 備 設 置 届	3	連 結 送 水 管 設 置 届	2
スプリンクラー設備設置届	17	泡 消 火 設 備 設 置 届	2
水 噴 霧 等 消 火 設 備 設 置 届	6	パッケージ型消火設備設置届	1
自 動 火 災 報 知 設 備 設 置 届	83	消 防 用 設 備 点 検 結 果 報 告 届	1,059
火 災 通 報 装 置 設 置 届	4	防 火 管 理 者 選 解 任 届	189
非 常 警 報 設 備 設 置 届	31	消 防 計 画 届	91
避 難 器 具 設 置 届	8	液 化 石 油 ガ ス 貯 蔵 取 扱 届	43
誘 導 灯 設 置 届	66	計	1,622

(3) 承認及び諸届 (火災予防条例関係)

種 別	件 数	種 別	件 数
少 量 危 険 物 届	件 34	防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	件 76
指 定 可 燃 物 届	5	禁 止 行 為 の 解 除 承 認 申 請	34
炉・厨房・ボイラー サウナ設備設置届	31	火災とまぎらわしい煙又は火炎 を発するおそれのある行為届	545
発 電 ・ 変 電 ・ 蓄 電 池 設 備 設 置 届	59	道 路 工 事 届	1,325
乾 燥 設 備 設 置 届	1	水 道 断 水 ・ 減 水 届	28
ネオン管灯設備設置届	3	煙 火 打 ち 上 げ 届	123
催 物 開 催 届	0	計	2,264

(4) 証明 (火災原因損害調査規程)

種 別	件 数	手 数 料
り 災 証 明	件 22	円 5,000 (25部)

2 消防同意の事務取扱い

消防法第7条の規定に基づく同意の状況は、次のとおりであった。

種 別	新 築	増 築	そ の 他	計
件 数	件 204	件 14	件 7	件 225

3 火災の概況

管内（伊勢市、玉城町、度会町）における火災の概況は、次のとおりであった。

（1）火災件数及び損害額

前年度に比べ、件数は13件減少し、損害額は121,745千円の減額となった。

（前年度 火災発生件数 63件、損害額 168,420千円）

月	火災 件数	損害額	火災種別							
			建物火災		林野火災		車両火災		その他火災	
			件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
4	件 7	千円 4,128	件 3	千円 4,128	件 0	千円 0	件 0	千円 0	件 4	千円 0
5	3	1,841	3	1,841	0	0	0	0	0	0
6	4	528	3	323	0	0	1	205	0	0
7	1	7	0	0	0	0	0	0	1	7
8	6	3,822	3	3,231	0	0	1	591	2	0
9	4	12,009	1	11,614	0	0	0	0	3	395
10	3	21	0	0	0	0	0	0	3	21
11	3	941	1	941	0	0	0	0	2	0
12	6	1,238	3	571	0	0	1	667	2	0
1	4	16,121	1	16,011	0	0	2	110	1	0
2	4	296	1	291	0	0	0	0	3	5
3	5	5,723	3	4,555	0	0	2	1,168	0	0
計	50	46,675	22	43,506	0	0	7	2,741	21	428

(2) 死傷者 (前年度 死者3人、負傷者17人)

死傷者	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災
死 者	人 6	人 0	人 0	人 4	人 2
負傷者	8	8	0	0	0

(3) 火災原因

主な火災原因は、電灯・電話線の配線、たばこ、たき火及び放火の疑いであった。

種 別	件 数	種 別	件 数	種 別	件 数
たばこ	件 4	排気管	件 1	灯火	件 0
こんろ	3	電気機器	1	衝突の火花	0
かまど	0	電気装置	2	取灰	0
風呂かまど	0	電灯・電話等の配線	6	火入れ	0
炉	0	内燃機関	0	放火	3
焼却炉	1	配線器具	0	放火の疑い	4
ストーブ	3	火あそび	2	その他	7
こたつ	0	マッチ・ライター	1	不明・調査中	8
ボイラー	0	たき火	4	計	50
煙突・煙道	0	溶接機・切断機	0		

4 防火指導

防火指導を実施した回数は、次のとおりであった。

区 分	回 数
消火器取扱指導	回 34
防 火 講 話	19
消 防 訓 練 指 導	19
計	72

5 伊勢幼年消防クラブ

幼年期における防火教育の一環として結成された伊勢幼年消防クラブの現況は、次のとおりである。

クラブ名	員数	クラブ名	員数	クラブ名	員数
みどり保育園	人 19	村松保育園	人 14	マリア保育園	人 44
船江保育園	27	一色保育園	68	有滝保育園	22
大湊保育園	32	たけのこ保育園	36	和順幼稚園	91
東大淀保育園	28	豊浜西保育所	68	ゆたか幼稚園	186
佐八保育園	29	中須保育園	51	計	715